

令和8年度 第6学年 学級経営案

男 10人 女 20人 合計 30人 担任 津崎 香音

学 校 教 育 目 標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子5つのすがた「あいうえお」
あ 明るくあいさつ、大きな返事
い いい聞き方、目、耳、心で
う 美しい場所、もくもくそうじ
え 笑顔の言葉、思いやり
お 落ち着いた生活、守ろう時間

学 級 目 標

- 誰にでも思いやりの心を持ち、互いを認め合いながら仲間と支え合うことができる児童
- 自ら課題を設定し、自力解決に向けて粘り強く考え抜く児童
- 礼儀や規律を大切にし、明るく気持ちのよい挨拶・返事ができる児童

具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

目指す児童像	確かな学力 かしこく	1 基本的な学習規律を徹底し、集中して学習に向かえるようにする。			
		2 考えを共有する場を適宜設定し、多様な考えに触れることで、視野を広げることができるようにする。			
		3 家庭学習や朝自習の時間に、漢字・計算等の学習を取り入れることで、基礎・基本の定着を図る。			
		4 教材・教具の工夫により、児童の学ぶ意欲を引き出すとともに、分かりやすい指示、学びを深める発問を行うことで、できる・わかる授業に努める。			
	豊かな心 なかよく	1 日頃から声かけを行い、進んで挨拶や返事、場に応じた言葉遣いや礼儀、マナーができるようにする。			
		2 教師が児童のよさを認め、ほめる姿を積極的に示すことで、学級全体で互いのよさを認め合える雰囲気を作る。			
		3 帰りの会で友達の頑張りと良さを認め合う場を設定し、自己肯定感を高める。			
		4 学校行事などに向けて共通の目標をもち、一人一人が役割を果たしながら取り組むことで、学級の一体感や仲間意識を高める。			
	健康な体 元気よく	1 休み時間の外遊びや、体育科の授業において十分な運動量を確保することで、児童の体力の向上を図る。			
		2 休日前の指導や学級通信等で「早寝・早起き・朝ごはん」について保護者への啓発を行うことで、児童の基本的生活習慣の定着を図る。			
		3 安全に生活するためにふさわしい行動について日常的に指導を行うことで、児童の安全・防災意識を高める。			
	郷土愛	1 各教科等で地域の人材を活用した学習を行うことで、郷土を大切にする気持ちを高める。			
		2 地域でお世話になった方に感謝の気持ちを伝える活動を行うことで、郷土への愛着を深める。			
特別支援教育 人権教育	1 学校アンケートや教育相談等により、児童の思いをよく聞き、寄り添うとともに、安心して生活できる教室環境をつくる。				
	2 特別支援学級担任と通級指導教室担当者と連携し、児童の実態に応じた教室環境の整備や学級づくりを行う。				
	3 教師が模範となることで、教室の言語環境を整える。				
	4 学習意欲の喚起と視覚的配慮の観点から、ICT 機器を活用する				
学期評価（達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成）					